

12月2日

### 弟子屈町植生改善プロジェクト 酪農草地の改善で農林水産大臣賞を受賞

賞状を手にとる高倉専門主任



全国農業改良普及職員協議会などが主催する第7回農業普及活動高度化全国研究大会で、釧路農業改良普及センター（標茶町）が、最優秀賞の農林水産大臣賞を受賞し12月2日、徳永町長に授賞の報告を行いました。同普及センターでは、弟子屈町内の関係機関などと、酪農地帯の草地改善に関する「弟子屈町植生改善プロジェクト」を進め、その7年間の取り組みについて発表しました。受賞にあたり発表を行った高倉専門主任は、「今後も関係機関と一体となった取り組みを進め、活動の成果を広めていきたい」と話していました。

12月1日

### 大人も子どもも楽しい伝統行事 旧昭栄小学校で餅つき | 南弟子屈自治会

声を合わせてべったんべったん



南弟子屈自治会（小澤重則副会長）の餅つきが12月1日、旧昭栄小学校で行われました。旧昭栄小学校では閉校以前から餅つきが行われていましたが、閉校した今も同自治会員の皆さんが集まり毎年開催されています。今回は、最近引越してきた新しい仲間も加わり、交替でもちつきをしました。ついたお餅はまるめた後、皆さんでお雑煮、大福、大根おろし、きなこ、ずんだもちなどに、「いただきます」と元気に声をかけ、さまざまな味を楽しみながら、和気あいあいとした楽しい時間を過ごしていました。

11月7・26日

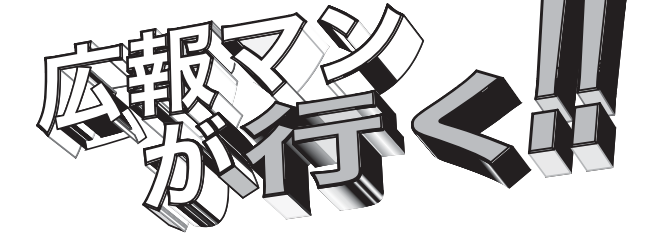
### 地域の役に立ちたい 開成建設・あすなろ道路・今井林業が社会貢献



路盤を整備する皆さん（上）伐採作業をする皆さん（下）

開成建設（小澤由明代表取締役）とあすなろ道路（株）道東営業所（今敏次所長）の皆さんが11月7日、南弟子屈駅前の路盤整備を行いました。JR南弟子屈駅の利用者の皆さんのためと、開成建設から5人、あすなろ道路から10人が参加しました。また、今井林業（西村良雄代表取締役社長）の皆さんが11月26日、弟子屈小学校付近の通学路にある危険木の伐採を行いました。11人が参加し、重機やチェーンソーを使い伐採しました。3社には町から感謝状が贈られました。

## カメラスケッチ



このページは皆さんからの情報で作られています。どのような情報でもすぐにかかけます。お気軽にご連絡ください。



まちづくり政策課広報統計係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 3 (課直通)

12月5日

### 消防官の仕事を通して感じたことを提言 消防官の意見発表会を開催

加藤さん（左）と吾妻さん（右）



釧路管内消防事務組合連絡協議会主催による、令和元年度消防官の意見発表会が12月5日、弟子屈消防署で行われました。この発表は、釧路北西部と東部の事務組合に所属する若手職員で行われ、消防官の仕事を通じて感じたことや、仕事に関する提言を行うもの。両組合から7人が参加しました。優秀賞を受賞した浜中消防署に所属する吾妻さんは、消防技術大会に出場する後輩へ指導を通し、仕事への意欲を高めたことなどを発表。同じく優秀賞を受賞した鶴居消防署所属の加藤さんとともに、1月に行われる道東大会に出場します。

12月2～25日

### クリスマスムードを味わって 巨大クリスマスツリーを展示 | 弟子屈郵便局

思わず見上げるほどの大きさ



弟子屈郵便局（藤原将男局長）のお客室ロビーで12月2日から25日にかけて、高さ2.5mの巨大クリスマスツリーが展示されました。このツリーは、地域貢献として今井林業（西村良雄代表取締役）から毎年贈られています。20年以上前から続いています。夏の間は形の良い木を選定し、この時期に伐採し、郵便局に贈られています。同郵便局では、1年間の感謝の気持ちを込め、職員総出で飾りつけを行いました。訪れた皆さんは、大きなツリーに見入っていました。

11月19日

### メンタルヘルスは必要？ どうすればいい？ 弟子屈町メンタルヘルス講演会を開催

多くの方が参加



町主催による弟子屈町メンタルヘルス講演会が11月19日、JA摩周湖大ホールで開催されました。講師に市立釧路病院精神神経科公認心理師・臨床心理士の後藤薫さんが招かれ、町民の方やJA摩周湖職員など、約250人が参加しました。メンタルヘルスとは、精神の健康のことで、講演では精神障害の予防と回復、精神的な疲労やストレス、悩みなどの軽減や緩和について講演が行われました。参加者の皆さんは、講師の話に熱心に耳を傾け、セルフ・ストレスチェックを行うなど、ストレスについて意識を新たにしていました。

11月16日～28日

### 高速道路の整備状況や役割に理解を深めてほしい 道東自動車道パネル展を開催

道東道の現在と未来について展示



北海道横断自動車道釧路地区早期建設促進期成会（会長・蝦名大也釧路市長）主催の道東自動車道パネル展が、11月16日から28日にかけて町公民館ロビーで開催されました。このパネル展は、道東自動車道の整備状況や役割をPRするとともに、利用を促進する目的で毎年開催されています。訪れた皆さんはパンフレットを手にとったり、興味深げにパネルに見入ったりしていました。

12月7日

### 屈斜路地区和琴公民館事業 蕎麦打ち体験を実施

そばの水回しにも挑戦



屈斜路地区和琴公民館事業として「蕎麦打ち体験」が12月7日、屈斜路研修センターで行われました。同事業では、毎年屈斜路研修センターでさまざまな体験を行っており、今年はそば打ち体験が行われました。地域のそば打ち名人を招き、地域の方をはじめ、町内から35人が参加。名人の指導の下、今年採れたキタノマシウのそば粉を使い、一生懸命そばを打ちました。はじめて参加した地域おこし協力隊の大森さんは、「子どもと参加できてとても楽しい。出来立てのそばはおいしかった」と話していました。

12月6日

### 効果的な糖尿病対策は？ 糖尿病講演会を開催

熱心に耳を傾ける参加者



町、北海道健康づくり財団、北海道釧路保健所の主催による糖尿病講演会が12月6日、町社会老人福祉センターで開催されました。講師には医療法人萬田記念病院 土田健一内科部長、太田清美管理栄養士長、伊藤美穂看護師主任の3人が招かれ、町民の方や関係者など約100人が参加しました。講演では、糖尿病について、症例発症までのメカニズムや食事療法について講演。運動療法では実演を交えて詳しく講演しました。参加者の皆さんは、普段の生活習慣の改善など、糖尿病対策について、熱心に耳を傾けていました。

11月21日

### てしかがの未来の中心市街地づくり 第5回中心市街地再構築全体構想町民会議を開催

活発な意見交換が



中心市街地再構築全体構想町民会議（今井慎也委員長）の第5回会議が11月21日、町役場で開催されました。会議ではこれまでの検討内容を基に、全体構想の骨子案がまとめられました。案では温泉機能を中心とした中で本やラウンジなどをキーワードに、町民の皆さんが楽しむ事ができる居心地の良い場所やサービスを提供し、地域のコミュニティを醸成すること、観光客にも利用してもらい経済活動を活性化していくというイメージがまとめられました。また、今後行われる民間事業者への参入意向調査の手法についても説明され、活発な意見交換が行われました。

11月20日

### 長年に渡り林業の発展に貢献 谷口 洋一郎さん・希子が天皇杯を受賞

天皇杯と賞状を手にとる谷口夫妻



標茶町在住で長年にわたり弟子屈町内で造林種苗を営んでいる谷口洋一郎さんと妻の希子さんが、天皇杯を受賞し11月20日、徳永町長に受賞の報告を行いました。この賞は、農林水産業者の技術改善や経営発展に尽力された方を表彰するもので、11月14日に東京で行われた農林水産祭で表彰式が行われました。谷口さんは、当町と標茶町に苗畑を所有し、地域の環境に適した苗木の生産や、女性が働きやすい環境を整備。受賞した谷口さんは「後継者の育成に力を入れたい。お世話になった弟子屈町のために引き続き頑張りたい」と話していました。